

香川県知事賞

作品名：とびだしてコーン

受賞者：香川県立高松工芸高等学校 3年

なかやま はるき つじ なつき
中山 晴紀、辻 捺希

●作ったきっかけや仕組み

香川県は 2022 年、人口に対する死者数が全国ワースト4位だったこともあり、その中でも車との接触事故が多く、飛び出し防止の観点から作品を作りました。

この作品は、コーンに取り付けたセンサーから送られた信号をマイコンボードで制御し、ライトとブザーを動作させる仕組みとなっています。

●使い方や動かし方

人が公園などから出る際に公園から出る人の動きを感知し、ライトとブザーを動作させることで、出入口の前を通る車や自転車に人の飛び出しを知らせます。

公園などの出入口にライト→コーン②→コーン①の順に設置します。

●動作条件

コーン①→コーン②の順で反応→ライトとブザーが動作

コーン②→コーン①の順で反応→動作なし

コーン①・②のみが反応→動作なし

●工夫したところ

工夫点はセンサーを2つ使用したところです。センサーを2つ使用することで、人の移動方向を判別することができ、人が出る時のみに動作をさせることができました。



香川県教育委員会教育長賞

作品名：ピタッと！おはし

受賞者：東かがわ市少年少女発明クラブ

(東かがわ市立白鳥小中学校) 小学4年

なか つか りょうすけ
中塚 涼介

①作ったきっかけ

はしたてにバラバラに入ったおはしをセットにしてとらなければいけないのが面倒くさいから、おはしに同じ高さの強めの磁石を付けてセットになればとやすうと思ったから。

②くふうしたところ

磁石の高さをおはしごとに変えて、セットにしやすうしたところ。

はしたてを軽く振れば、ペア同士がくっついてとやすうなるところ。

